



7刷累計 28,000部突破!

少年刑務所で行われた「心の授業」を記録した、ノンフィクション。

保育園・幼稚園の先生方、看護師・保育士などの介護職、子育て中のお母さん方から、企業の間管理職の人たちまで、人と関わる仕事をしている多くの方々に読んでいただいています。

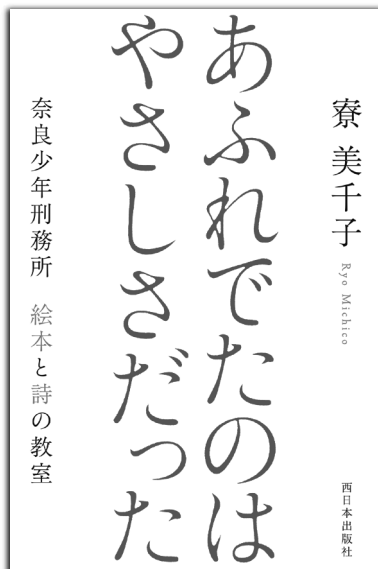
あふれでたのは やさしさだった

奈良少年刑務所 絵本と詩の教室

彼らは加害者である前に被害者だった。

虐待から自分を守るために心に鎧を纏った少年、一切の愛を知らずに育った少年、教育を受けられず「言葉」という感情を言語化する術を持てなかった少年。そんな少年たちを変えた授業がありました。

絵本を演じる、詩を作って話をする、たったそれだけで心の鎧が溶けて、表情が豊かになり、やさしい言葉が、気持ちがあふれるようになったのです。寮美千子さんが少年刑務所でおこなった10年の「絵本と詩の教室」の記録です。

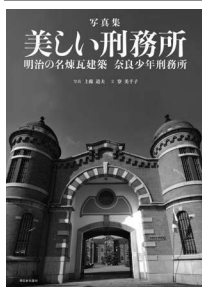


■新書版 228P ■ 1,000円+税
■ ISBN : 978-4-908443-28-2

著者 寮美千子

2005年、泉鏡花文学賞受賞を機に、翌年奈良に転居。2007年より奈良少年刑務所で、「物語の教室」を担当。その成果を『空が青いから白をえらんだのです』（新潮文庫）と、続編『世界はもっと美しくなる』（ロクリン社）として上梓。『美しい刑務所』（西日本出版社）も、『しあわせの王様全身麻痺のALSを生きる船後靖彦の挑戦』（ロクリン社）はれいわ新選組の船後靖彦との共著。

関連書籍



写真集 **美しい刑務所** 明治の名煉瓦建築 奈良少年刑務所

◆写真：上條道夫、企画・文：寮美千子
◆B5判並製 132P ◆本体 1800円+税 ◆ISBN978-4-908443-01-5

「絵本と詩の教室」を支えた刑務所の美しさには、理由があった。人権意識の希薄さから世界から一等国と認められなかった当時の日本。評判を跳ね返すために、40か国を視察してつくったのが、明治41年竣工の奈良少年刑務所だった。当時の日本人の心意気を感じられる写真集。

FAX での注文
(西日本出版受注センター)

FAX : 06-6310-7057 (TEL : 06-6338-3078)

大阪府吹田市南金田 1-11-11-202
発行：西日本出版社

★9月16日取次搬入予定 (新刊『なっちゃんの花園』(寮美千子著) と同時配本予定)

書店名(番線)	あふれでたのはやさしさだった 奈良少年刑務所 絵本と詩の教室	日付	注文数(注文品) 冊
	ISBN 978-4-908443-28-2	ご担当	
	■著者…寮美千子 ■判型…新書版 228P ■定価…1,000円+税	様	
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		■発売/西日本出版社	

書店名(番線)	奈良少年刑務所 関連本	日付	注文数(注文品) 冊
	写真集 美しい刑務所 明治の名煉瓦建築奈良少年刑務所	ご担当	
	ISBN 978-4-908443-01-5	様	
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057		■発売/西日本出版社	